

1 学年通信



Smile

スマイル

12 月号

R5. 12. 4(月)



『いい顔つくろう』 ～表情は心のかみです～
☆やさしい笑顔 ～他人への思いやり ☆真剣な顔 ～何事にも前向きに一生懸命取り組む ☆きりかわる表情 ～けじめある生活

【中学校初めての持久走大会】

中学校初めての持久走大会が11月18日(土)に行われました。学年の参加者は全員が完走し、自分の最大の力を発揮することができました。また、応援もしっかりとでき、素晴らしい1日になりました。

持久走はつらくて厳しいスポーツです。でも、走り終えたときの気持ちは何ともいえません。走った者にしかわかりません。「なぜ、山に登るのですか？そこには山があるから」と同様に「なぜ、走るのですか？そこに道があるから」でしょうか。人間は、猿から進化し、二本足で歩くことが許されました。そして歩けるから、次に走るというふうになにに前進を続けてきました。これからの季節はテレビを見ても分かるように絶好のマラソンの季節です。みな目標を持ち、走り続けています。誰かがあるタイムを記録するとさらにそのタイム以上のものを目標にしていけます。同じ人間が記録したものだったら、必ずその記録を塗り替えられる、決して無理ではない「がまんし、あきらめない」その気持ちが次の展開につながっていると思います。



《持久走大会結果》 すごいぞ！！

団体の部 1 位(入賞)	1 年 1 組	団体の部 2 位(入賞)	3 年 1 組	団体の部 3 位(入賞)	3 年 2 組
総合男子 3 位(入賞)	後藤瑠克	総合女子 5 位(入賞)	阿久津紗恵	総合女子 8 位(入賞)	石飛明花
総合男子 13 位	高瀬瑛力斗	総合女子 15 位	菅沼新波	総合女子 16 位	藤野結菜
				総合女子 19 位	阿久津愛果

【2学期中間テストを振り返ろう】

11月30日(木)に2学期中間テストがありました。生徒の皆さん、テストに対する準備、テストの受け方、テスト後の学習への取組はいかがだったでしょうか。各教科の先生に聞くと、宿題の提出率や豆テスト、単元テストの成績と、前期テストの成績は比例しているそうです。当たり前と言えば、当たり前のことですね。また、1つの教科がよくなると、すこしずつ他の教科もよくなる傾向があるそうです。ぜひ、勉強が苦手な人は得意な教科をまず作ってみてください。

テストで高得点をとれる授業というのは、反応が速い、テンポ・作業が速い、積極的に発表する、真剣な態度で臨んでいる、教えている先生も楽しくなる・・・そういう特徴があると思います。でも、できない授業というのは、学習の用意ができない、ノートがしっかりとれない、宿題が期限までに出不せない・・・などがからんでいませんか。学習に対する基本的な態度が身についているのでしょうか？

こんな授業はピンチ！

- ・教科書などを忘れる
- ・授業で使うプリントがないことを始まってから気づく
- ・宿題が出せない
- ・チャイムがなる前に席につけない
- ・整理整頓ができない
- ・姿勢がわるい



このまあいったら、本来の力を出さないまま今年が終わり、来年もあつという間に過ぎ去り、持っている本来の力の50%も出せずに終わってしまうのではないのでしょうか？同じ問題が出たら必ずできる。そんな勉強を日々心がけてください。何となく頑張るのではなく、具体的に取り組んでください。ちなみに、「やればできる」という言葉もありますが、「やれる」というのも能力の1つです。ぜひ、今からやってください。特に運動部の生徒は、冬が勉強の稼ぎ時です。春になると部活動の活動時間は今より長くなります。この冬は、平日3時間、休日6時間の学習時間を目標としてみてください。1月9日(火)には実力テスト(今までの学習全範囲)があります。まずは、このテストを目標に頑張ってみましょう。



【充実、そして新しい出発の師走に】

生徒の皆さん、いよいよ12月に入ります。今年もあと1か月となってしまいました。12月という言葉を聞くと、何かいつもとはちがう気持ちになるのではないのでしょうか？緊張感がこみ上げてきませんか？

さて、12月・・・師走といえば、「先生も走り回るほど忙しい」と言われてますが、確かにいろいろな書類の山が迫ってきます。しかし、皆さんが目標に向かって日一日と成長できることを考えるならば、そんな忙しいなんて言ってられません。子どもの幸せを思わない親がいないように、先生も担任としてみんなの笑顔を見続けたいのです。4月から11月といういろいろなことがありました。楽しいことばかりではありません。先生の注意する声も聞いたかもしれません。でも、その度にみんな反省し、これからという気持ちで再出発しようと頑張っています。そして先生にできることは応援とアドバイスだけです。普段の生活も主体は皆さん。皆さんが動いてクラスを盛り上げる。盛り上がるように先生はひたすら応援やアドバイスをする。ぜひ積極的に動いてクラスを盛り上げましょう。

この師走に向けて新たなスタートという気分頑張ってみるのもいいですよ。ごまかしはききません。自分の信念でぶつかってください。

さて、3年生にとっては卒業まで登校日数はあと57日ほどです。今、中学校時代の中で一番充実し、一生懸命やっているときでしょう。そんな先輩の姿から数多くのことを学べたら素敵ですね。

さあ、今年1年のしめくくりの月として頑張りましょう。学習も運動もそして健康にも気をつけて、集大成できる月にしていきましょう。



【失敗しても起き上がる力】

人が失敗したときには次のような考え方をしがちです。

A、ネガティブ思考

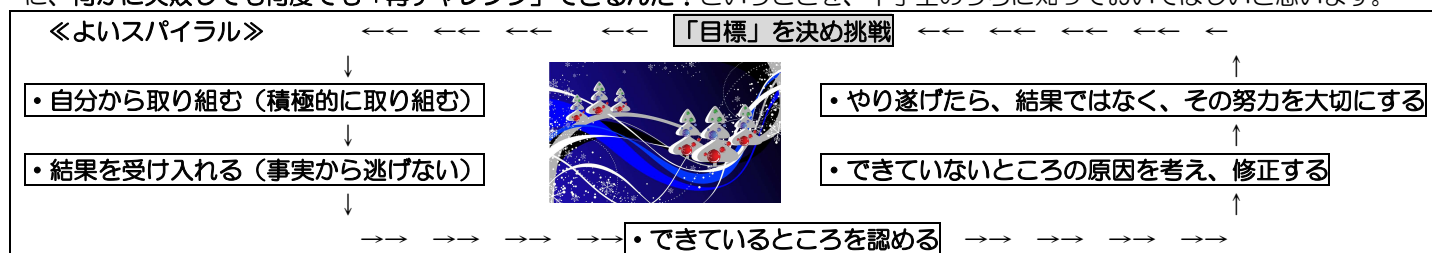
- ・自分には能力がないんだ
- ・何をやってもダメなんだ
- ・今までずっとダメだった

←『あっ、失敗しちゃった。』→

B、ポジティブ思考

- ・今回はダメだったけど次はうまくいく
- ・失敗の原因を取り除けばうまくいく

生徒の皆さん、Bのようにポジティブに考えることで「よいスパイラル」をつくりましょう。自分の本質がダメで能力がないのではなく、失敗には原因があり、その原因さえクリアできれば次はきっとうまくいく、ということがわかれば、前向きに考えられるようになります。これから、将来の夢に向かって歩み始めると、失敗する場面にもたくさん出会うこととなります。そんなときに、何かに失敗しても何度でも「再チャレンジ」できるんだ！ということを、中学生のうちに知っておいてほしいと思います。



【心の窓】

「受け止め方」

～PHP12月号より～

ことわざに「ものは考えよう」という通り、何ごとも、考え方次第で、いいようにも悪いようにも受け取れる。取り組んできた仕事に行き詰ったとき、「もう自分はダメだ。これで自分の人生もおしまいだ」とも思えるし、「いや、これは自分には他にもっと適した仕事があるということだ。この機会に自分でもまだ気付いていない能力や可能性を探してみよう」と考えてみることもできる。そのどちらかの受け止め方をするかで、当然、結果にも大きな違いが生じてくる。

困ったこと、辛いことに会った時、その悪い面だけに目を向けて自ら心を暗くするか、見方、考えを変えて、明るい面に希望を見い出すか。人の幸不幸を左右する大きな要因は、起こってくる出来事そのものよりも、その受け止め方いかんにある、といえるのではなからうか。

いろいろなことがあった今年も残すところあと1か月あまり。もう1か月しかない、と焦りを募らせてその日暮らしを重ねるか、まだ1か月ある、と急ぎつつも慎重になすべきことに取り組むか。そんな生き方の差が、いよいよやってくる新しい年のお互いの人生にも、大きな違いをもたらすような気がする。

【12、1月の行事予定】

12/1(金)	避難訓練	1/9(火)	実力テスト	A5
12/7(木)	生徒会専門委員会 B6	1/11(木)～1/16(火)、18(木)	3年進路相談により B5	
12/11(月)	新入生保護者説明会	1/19(金)	小6中学校訪問	金 12356 B5
12/12(火)	学習内容定着度調査アンケート	1/25(木)	生徒会専門委員会	B6
12/14(木)	旅行業者選定委員会 B6	1/30(火)	1年保護者会	B6
12/20(水)	お弁当の日②			
12/25(月)	冬季休業前集会 木 12356 集			
12/26(火)～1/8(月・祝) 冬季休業				

